

本学会の資格試験における新型コロナウイルス感染拡大防止のための環境作りについて

～より安全に安心して受験していただくために～

本学会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、コンクリート技士・主任技士試験及びコンクリート診断士試験の受験者の皆様の健康および安全を最優先に考慮し、これら資格試験の実施における「3密」への考え方と、取り組みを次の通り示します。

1. 本学会の資格試験における「3密」への考え方

新型コロナウイルス感染症は、一般的には飛沫感染、接触感染で感染します。そのため、新型コロナウイルス感染拡大防止のためには、

- (1) 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
- (2) 密集場所（多くの人が密集している）
- (3) 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

という「3密」を発生させないことが必要であると考えられています。

2. 本学会の資格試験における「3密」回避への取り組み

- (1) 「密閉空間」を避ける取り組み

各試験会場では、試験監督者・スタッフが適宜、**窓やドアを開け換気を実施**します。

- (2) 「密集場所」を避ける取り組み

政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」にしたがい、「**収容定員に対する参加人数の割合を半分程度以内**」とします。

- (3) 「密接場面」を避ける取り組み

受験者は対面形式ではなく、**全員前方を向く形で着席**します。したがって、**人と人とが近距離で会話を続けることは想定されません**。

以上の取り組みに加え、**受験者の皆様がより安全に安心して受験いただけるように、次のことを実施**します。受験者の皆様には、**試験当日の対応についての文書を、受験票の送付時に改めて一緒にお送り**いたしますので、**ご一読の上、何卒ご協力を賜りたくお願い申し上げます**。

- 受験者のマスク着用の必須化
- 受験者の自宅または来場前の体温の確認（発熱等の症状が見られた場合は受験自粛）
- 受験者の体温の確認・検温（会場による）
- 消毒液の設置
- 試験監督者及びスタッフのマスクと手袋の着用（手袋の着用は受験者の方への配布物の配布時）
- 試験監督者・スタッフの体温の確認・検温

以上